

教員年間活動計画ならびに報告

【令和6年度】

氏名	山本哲也	所属	電気電子工学科	職位	准教授
----	------	----	---------	----	-----

職務	項目例	割合【%】		活動内容
		計画	実績	
教育	授業担当 卒業研究 専攻科研究 授業改善 教材開発 教科書執筆 など	計画	60	担当科目名: 1E 総合基礎演習 3E 電磁気学2(通年) 3E 電気機器工学1(後期) 4E 電気機器工学2(前期) 4E 電気電子実験2(通年) 5E 電力システム(前期) 5E 電気電子実験3(前期) 5E 卒業研究(5名) 専攻科1年 専攻科基礎研究(1名) 専攻科2年 専攻科研究論文(1名)
		実績		
研究	自主研究 外部資金研究(科研費ほか) 共同研究 技術相談 論文・解説・著書学会等発表 特許など	計画	10	・科研費の申請 ・論文投稿
		実績		
学生生活指導	学級担任 学生相談 課外活動指導 コンテスト指導 など	計画	10	・バスケットボール部代表顧問
		実績		
校務 / 管理運営	主事, センター長, 室長 学科長, 委員長 学級担任 主事補, センター委員, 室員 委員会委員 など	計画	15	・学生相談室長補 ・厚生補導委員会委員
		実績		
社会活動	学会での活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流活動 学外団体活動 など	計画	5	・所属学会名: 電気学会, 日本磁気学会 ・令和4・5年度電気学会活動推進員
		実績		

教員業務内容報告書

報告者氏名	山本 哲也			所属	電気	職位	准教授	報告年度	令和5年度
分野	計画				実績				
	エフォート	内容			エフォート	内容(計画からの変更点)			記載事項例
教育	60	担当科目名: 1E 総合基礎演習 3E 電磁気学2(通年) 3E 電気機器工学1(後期) 4E 電気機器工学2(前期) 4E 電気電子実験2(前期) 5E 電力システム(前期) 5E 電気電子実験3(前期) 5E 卒業研究(4名) 専攻科1年 専攻科基礎研究 専攻科2年 専攻科研究論文			60	本科座学、実験7科目を計画通りに実施した。 5E卒業研究は6名を担当した。 専攻科1年 専攻科基礎研究は1名、専攻科2年 専攻科研究論文は3名を担当した。			担当科目名・ 単位数 卒業研究・ 専攻科研究指導 学生数 教育方法改善 内容
研究	10	<ul style="list-style-type: none"> ・科研費の申請 ・論文投稿 				計画通りに科研費の申請を行ったが不採択であった。 電気学科査読付き論文が掲載となった。 専攻科2年生と連名で講演会で研究発表を行った。			論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金
学生生活指導	10	<ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボール部代表顧問 				計画の通りバスケットボール部の代表顧問として業務を行った。 男子チームが、高体連(新人戦)とウインターカップで県大会に出場することができた。			クラブ顧問 コンテスト指導
校務・管理運営	15	<ul style="list-style-type: none"> ・学生相談室長補 ・厚生補導委員会委員 				計画の通りに公務を行った。厚生補導委員では、学生主事室の補助として、学生の事情聴取の協力を行った。			主事 その他の長 学科長 委員長 部長 部長 主事補等 担任 委員会委員 部会員
社会活動	5	<ul style="list-style-type: none"> ・所属学会名:電気学会, 日本磁気学会 ・令和4・5年度電気学会活動推進員 				計画通りに学会活動を行った。令和6・7年度も電気学会活動推進員の予定である。			所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt～12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。